

基礎地盤コンサルタンツ(株)東北支社 の巻

第1回 ☆◇○☆◇○☆

みんなの会社

営業部 高瀬 弘典



新コーナー「みんなの会社」第一回を担当することになりました、基礎地盤コンサルタンツ株式会社東北支社です。「みんなの会社」って何ですか？原稿依頼があったときにも思いましたが、こうして執筆中の今でも抽象的すぎてよく分かりません。「面白ければ何でもいい」ってことなので、面白おかしくあることないこと書いてみようと思います。んんっ！風評って非常に怖いものだったなあ、反省。とりあえずあることをほんの少しだけ面白く書いてみることにします。それから一応、戸締まりにも気をつけたほうがよろしいかと思えます。老婆心。

さて、記事を書くにあたって過去の『大地』にチラッと目を通してみました。第35号で『大地』に対するアンケート結果が掲載されていて、その掲載内容(シリーズ)についてのアンケート結果に愕然としてしまいました。引き受けるんじゃないかった！どの掲載内容(シリーズ)についても6割から7割の読者が「内容によっては読む」、1割から2割の読者は「ほとんど読まない」というような結果になっているんです。

つまり、つまらない記事を書いてしまうと8割の読者に無視されてしまう悲惨な結末を迎えてしまうわけです。記事の内容は読んでみないとわかりません。とりあえずインパクトのあるタイトルで読者全員釘付けにして、無理矢理読ませちゃうくらいの強気の攻めじゃないと。せっかくアンケートまでとって内容をリニューアルされたわけですから、勝負をかけてみようじゃないですか。よい例があるので紹介しましょう。皆さん、(社)全国上下水道コンサルタント協会東北支部発

行の『みちのく』をご存じでしょうか？その中の大人気コーナー「我が社のマドンナ」の存在を！「我が社のマドンナ」っすよ、先輩。『みちのく』も『大地』と同様、年2回の季刊誌ですが私は待ち遠しい。あー待ち遠しい。手にすればまずふかーく深呼吸。そして「我が社のマドンナ」。当たり外れもありますが、そんなの各自の好みもありますのでご愛嬌です。全然関係ナシ。「みんなの会社」弱いなあ。大丈夫かなあ？タイトルロゴが明朝体だったら地味すぎて誰も気づいてくれないだろうな。行書体だったら気持ち悪いな。(みんなの会社) 2割の愛読者の皆様にも不評だったらどうしましょう。いきなり最終回かあ。私自身「ほとんど読まない」派だったわけだから、引き受けたからには罪ほろぼしの気持ちも込めてこの企画精一杯頑張りますよ。でも同アンケートで「今後どのような内容のものを掲載すればよいと思いますか？」という質問があったんですが、「面白ければ何でもいい」って回答なんてないじゃないですか！読者の意向無視ですね、この企画。

気を取り直して、まずは会社の紹介から。当社は昭和28年8月土質調査所として営業を開始しました。昭和39年1月に現在の社名に変更し、来年で創業50周年を迎えます。その歴史の中で、東北支社は昭和43年4月仙台出張所として(全国で6番目の事業所)スタートしました。当時は仙台市原町南目、現在の宮城野消防署原町出張所のそばにあったそうです。3年後の昭和46年4月に現在の社屋の付近に引っ越し、その間、売上高・組織・人員と三拍子揃って順調な成

長を続け、それに伴い仙台支社から東北支社へと名称を変更し、平成5年11月に現在の社屋が完成しました。

実際に事務所に足を運ばれた方はおわかりのことと思いますが、外観はコンクリート打ちっ放しのアトリエ風の3階建てで、お客様の評判もなかなかいいようです。



この記事を書くに当たっていろいろ調べたところ面白い発見がありました。多分当社の社員でも最近入社した人は知らないと思うんですが、社屋の設計をしていただいたのは株式会社針生承一建築研究所という会社です。社名だけではピンと来ない方もいらっしゃると思いますが、2002 FIFAワールドカップサッカーの会場になり、決勝トーナメント1回戦で日本代表が敗れた宮城スタジアムや七ヶ浜国際村、丸森斎理屋敷など、宮城県在住のみなさんにはお馴染みの施設の設計を担当された会社です。すごいなあと思ってホームページを見てみましたが、作品のサイトに当社の社屋は掲載されていませんでした。うーん残念。代表の針生承一氏は前々支社長の大学の後輩にあたる方で、そういった縁がありまして設計をお願いしたところ、快く引き受けていただいたと聞いています。

次に少しだけ社屋の詳細を紹介します。防犯上詳しくは紹介できません。当社は2階が事務系、3階が技術系のフロアになっていまして、(ちなみに1階は駐車場になっていますので、お気軽にお

いで下さい) 3階は数年前から禁煙になっていましたが、つい6月から2階も禁煙になってしまいました。なってしまったという悲しい出来事なのですが、お互いの健康に気を使わなくて済むので非常にいいことです。分煙万歳!ただ、喫煙所が3階の入口付近にあるのが事務系社員にとって不便を感じるどころです。

当社の営業部喫煙者にお電話をいただいた際に「ちょっと席を外しています」と言われた経験はございませんか?こんな場合は喫煙中とってください。間違いありません。また、「ちょっと席を外しています」と言われた経験は?この場合はトイレです。携帯電話を鳴らさないでください。「本日は帰りましたが・・・」。これは居留守です。最初はなかなか区別がつかないと思いますが慣れると簡単です。基礎地盤ルール(東北支社ローカル)ですので皆さんよろしくお願いします。

「みんなの会社」。いまだによく分からないので小学生に聞いてみました。「みんな」:[みな(皆)の撥音添加]、全部・すべて。副詞的にも用いるんだよ。「会社」:営利を目的とする社団法人で、商法による株式会社・合名会社・合資会社と、有限会社法による有限会社の総称。また、商法・有限会社法以外の法律により設立される銀行・相互会社・信託会社などと特殊会社とを含めても用いられるんだよ、おじさん。むむっ!「全部の会社」ってことらしいので、協会加盟会社には必ず一回執筆の義務が発生しました。次回以降もどうやら「みんなの会社」は続きそうです。ふうっ、一安心・・・。で、次の会社は?

基礎地盤コンサルタンツ株式会社

ホームページ <http://www.kiso.co.jp>

株式会社 針生承一建築研究所

ホームページ <http://www.haryuken.com>